「佐渡金銀山」保存・活用行動計画 令和5年度事業点檢•評価調書

4-17√-15 4-17/-15

4-IV-15 4-IV-15					
章	第4章 世界	遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	TT: 40 TE C	ハサカス機関中での対応の方字	
節	Ⅳ.ホスピタリ	リティの醸成	取組項目	公共交通機関内での対応の充実 	
		 15 バス車内における佐渡金銀山PRの	事業主体	新潟交通佐渡(株)	
事業(施策)名		取組強化	関連団体	県観光企画課、新潟市観光推進課、長岡市観光企 画課、上越市魅力創造課、佐渡市交通政策課、佐渡 市観光振興課、県観光協会、佐渡観光交流機構	
事	業実施期間	H28~R6		们 既儿派兴味、宋既儿 励 云、	
事業概要	【事業目的】	○ バス車内等で佐渡金銀山のPRを行うことで、世界遺産構成資産への関心と誘客を図る。			
	【事業内容】	○ 島内及び本土側のバス車内等で佐渡金銀山への誘客に向けた広報・PR活動を行う。			
	【本計画終了時点のゴール】 〇 英語・中国語・韓国語等、多言語対応の車内案内(ポスター・音声案内)を実施 〇 佐渡金銀山にアクセスする交通機関、関連するツアーの実施、及び紙媒体や電子媒体での告知				
これまでの取組実績		 ○ 島内路線バス全車両に佐渡金銀山・世界遺産登録推進関係のポスターを掲示。 ○ 島内路線バス2両に佐渡金銀山・世界遺産推進の全面ラッピングをして運行。 ○ 毎年、佐渡金銀山を案内する定期観光バスコースを運行。 ○ Googleマップに路線バス時刻及び経路案内を掲載。 ○ 弊社ツアー案内書面の佐渡金銀山関連スポットに国内推薦決定注目見出しをつけ、誘客。 			
事業計画と実績	【R5年度計ī	画】 ● 世界遺産登録活動の進捗に合わせた特点● 今後増加する観光客に備えて、運転士確			
	【R5年度実績】● 今年度は未実施だったが、次年度の金銀山へのシャトルバス運行ダイヤを決定した。● 今年度、運転士の離職に対する補充は追いつかなかったが、年度後半の佐渡市からの助成により募集が相次ぎ、年度末に採用が増えた。				
課題	【課題】 ■ 佐渡金山以外の資産への誘客、アクセスについてどう進めるか。				
・今後の取組	【今後の取約	世界遺産登録後、来島客増に対応できる公共交通網を確保できるか、【今後の取組】佐渡金銀山各地へのアクセス向上、誘客の為、シャトルバスやツアーバスを運行する。「今後増加する観光客に備えて、引き続き運転士確保も含めた安定した公共交通網の整備を図る。			
事業評価	【ゴールに対するR5末の達成度】 ◇ R5年度に新たなツアーやシャトルバスは運行しなかったが、次年度の各金 〔 A · B · C 〕 銀山施設へのシャトルバス運行を決定することができ、佐渡市の助成により、予定以上の運転士を採用できたことからA評価とした。				

- A:予定を上回る進捗 B:概ね予定どおり
- C:遅れている。